

令和4年度農業農村整備サマーセミナー（第58回）
開催案内

「今、食料安全保障について考える」

主催：全国農村振興技術連盟 後援：（公社）農業農村工学会

我が国の食料安全保障は、国内生産体制を強化することが何よりですが、現実には、国内生産の他、安定した輸入や一定の備蓄など総合的な対策の上に成り立っています。昨年の北米での不作により、小麦の輸入価格が高騰しています。ロシアのウクライナ侵攻は、こうした状況の悪化に更なる拍車をかけつつあります。グローバルな環境の悪化、政情不安などにより食料の生産や、輸送などが脅かされると、我が国への影響も非常に深刻なものとなります。こうした状況の今、食料安全保障について考えてみたいと思います。また、農業農村整備に関して農村型地域運営組織（農村 RMO）に関する新たな施策についてお話をいただきます。

1. 開催日 令和4年9月8日（木）10時30分～16時50分
2. 開催方法 Web 会議システム（Zoom Webiner）を使ってオンラインで開催

3. 講演

講演区分	時 間	講 師	講 演 内 容・講 師 所 属
開会挨拶	10:30～10:40		奥田 透（全国農村振興技術連盟委員長）
1. 講演	10:40～12:00	平澤 明彦	「日本の食料安全保障について」 （株）農林中金総合研究所 執行役員基礎研究部長 理事研究員
休 憩	12:00～13:00		
2. 講演	13:00～14:00	富田 晋司	「中山間地域の農用地の保全と農村 RMO の形成について」 農林水産省 農村振興局 農村政策部 地域振興課長
3. 講演	14:00～15:20	三輪 泰史	「食料安全保障の観点からみた農業・農村振興」 （株）日本総合研究所 創発戦略センター エキスパート（農学）
休 憩	15:20～15:30		
4. 講演	15:30～16:50	日比絵里子	「世界の食料安全保障について」 国際連合 食糧農業機関 駐日連絡事務所長